

復興創生に向けて連携のヒントを探る ～ 復興支援員の活躍から～



一般社団法人ふくしま連携復興センター
理事・事務局長 山崎 庸貴

連絡先: n.yamazaki@f-renpuku.org



復興支援員（地域の課題を解決し復興を担う主体）

福島県復興支援員配置図 -平成27年10月5日現在-

総計143名【復興支援員136名、専門員7名】

○市町村設置復興支援員：計84名 ●県設置復興支援専門員：計7名 ◎県設置復興支援員：計52名

田村市(11名)
生活支援、地域おこし活動、
農業再生、地域行事活動支援、
ボランティア受入等

双葉町(9名)
避難者交流イベント運営、広報等
(いわき市5名、郡山市2名、埼玉2名)

浪江町(県外27名)
避難者の交流推進、個別訪問、
地域コミュニティ活動支援等
(宮城2名、山形2名、茨城3名、
群馬4名、埼玉4名、千葉4名、
神奈川4名、静岡1名、京都2名、
福岡1名、)

大熊町(19名)
避難者支援、広報、教育等
(会津若松市7名、いわき市8名、
埼玉4名)

富岡町(10名)
避難者コミュニティ支援、個別訪問、
ネットワーク構築等
(大玉村6名、埼玉4名)

伊達市(2名)
観光施設の企画立案を中心とした
地域おこし活動、里山開発、
特産品PR等



新地町(3名)
語り部ツアーガイド・コミュニティ支援活動等

相馬市(5名)...県2名、市3名
スポーツツーリズム、観光イベント地域おこし、
復興視察ツアー、水産業の再生等

川内村(6名)...県3名、村3名
商業施設の設立準備・復興イベントの開催、
特産品開発、観光支援等

南相馬市(3名)
特産品開発、サービスエリアを利用した
観光振興等 (原町区2名、鹿島区1名)

楢葉町(3名)
復興まちづくり会社の運営補助、
まちづくりと帰還促進に向けた条件整備等

県設置県外復興支援員(35名)
県外避難者支援(山形2名、茨城3、群馬5名、
埼玉4名、東京9名、千葉4名、神奈川5名、
新潟3名)

【広域的業務】
①専門員：総合企画、復興支援員のサポート(5名)
②専門員：双葉郡各町村の帰還環境整備支援等(2名)
③toiro:避難者相談窓口、避難者支援事業、情報収集等(3名)
①◎は福島市(ふくしま連携復興センター)
◎は楢葉町(福島大学うつくしまふくしま
未来支援センター)

地域おこし協力隊（様々な地域づくりプロジェクトを推進）



福島県の地域おこし協力隊配置図

- 北塩原村(1名)
空き家対策、地域振興業務
- 西会津町(4名)
文化芸術振興、観光振興、6次化商品開発
移住、空き家利活用
- 会津坂下町(1名)
産品の販路拡大
- 柳津町(1名)
観光振興、地域イベント、特産品PR
- 三島町(4名)
観光振興、商工会事業、農業法人支援
- 金山町(3名)
農業生産法人業務、道の駅の賑わいづくり
- 昭和村(1名)
道の駅における観光交流事業
- 只見町(1名)
教育振興活動
- 桧枝岐村(2名)
観光振興、情報発信業務
- 南会津町(2名)
地域資源を活用した6次化産業の構築



- 伊達市(8名)伊達なまらづくり研究、古民家
活用、支援員の自由な発想での地域活性化
- 二本松市(2名)
移住者・就農者促進、特産物PR、道の駅
サポート、広報活動
- 玉川村(1名)
特産品・観光PR
- 小野町(2名)
地域活性化・観光PR
- 棚倉町(3名)
地域おこし、グリーンツーリズム、農業支援等
- 塙町(1名)
廃校を活用したコミュニティサロンの運営
- 鮫川村(3名)
直売所運営・販売促進、特産品開発、空き家
対策、グリーンツーリズム
- いわき市(2名)
いわき和紙(遠野和紙)製造技術
の継承

●●：奥会津振興センター(2名)
観光誘客、6次化推進・森林活用

◎：5名
○：1名

平成27.8.1現在
総計44名

50km

「地域創生ってなんだ？ in ふくしま」 (11/14@福島市)

